

現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワン 上海宝山日月光店
中国 上海市
2021年12月18日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2022年2月10日

連結決算の分析 第3四半期実績【一昨年対比】



新型コロナウイルス感染症拡大前 2019年4月から2019年12月との比較

(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2020年3月期実績 (2019.4~2019.12)	2022年3月期実績 (2021.4~2021.12)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	142	149	+4.9
	期中店舗稼働月数	月数	1,233	② -	-
損益	ポウリング		174.4	120.0	△31.2
	アミューズメント		393.6	411.6	+4.6
	カラオケ (米国はその他含む)		85.0	49.0	△42.4
	スポッチャ		94.2	66.0	△30.0
	クレッチャ		-	2.3	-
	その他		23.1	16.6	△27.9
	総売上		770.4	665.7	△13.6
	売上原価		687.5	685.6	△0.3
	売上総利益		82.8	△19.8	-
	販売費及び一般管理費		25.4	27.3	+7.5
	営業利益		57.4	△47.1	-
	営業外損益		△1.8	49.0	-
	経常利益 ③		55.5	1.8	△96.6
	売上高経常利益率		7.2%	0.3%	-
	特別損益 ④		△3.2	6.9	-
税金等調整前当期純利益		52.3	8.8	△83.1	
法人税等		17.0	⑤ △2.1	-	
当期純利益		35.3	10.9	△68.9	

①【増減】

国内(99店舗)：出店 1店舗 退店 5店舗
 米国(46店舗)：出店 9店舗 退店 2店舗
 ロシア(1店舗)：出店 1店舗 / 中国(3店舗)：出店 3店舗

②【期中店舗稼働月数】

休業の影響があるため、記載しておりません。

③【経常利益の差異要因】

2020年3月期 第3四半期実績	経常利益	55.5億円
◆国内 経常損益		△66.8億円
【内訳】 売上減少		△185.0億円
コロナ補助金収入増加		+57.1億円
人件費減少		+16.1億円
広告宣伝費減少		+11.6億円
仕入減少		+9.7億円
水道光熱費減少		+6.8億円
通信費減少		+6.5億円
賃借料減少		+4.7億円
消耗品費減少		+4.5億円
その他費用等の減少		+1.2億円
◆米国 経常損益		+22.2億円
【内訳】 新店(25ヶ月未満)利益増加		+11.9億円
初期投資費用減少		+8.4億円
既存店利益増加		+1.9億円
◆中国・ロシア他		△9.1億円
2022年3月期 第3四半期実績	経常利益	1.8億円

④【特別損益の内訳】

2020年3月期第3四半期実績 特別損益 △3.2億円

・固定資産除却損等 △3.2億円

2022年3月期第3四半期実績 特別損益 +6.9億円

・賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円

・固定資産除却損等 △0.7億円

・出店中止による減損損失 △1.4億円 (契約に基づき後日資金回収予定)

⑤【法人税等のマイナス原因】

事業適応計画認定に伴う繰延税金資産の計上によるものであります。

連結決算の分析 第3四半期実績【計画対比】



		単位	2022年3月期 計画 (2021.4~2021.12)	2022年3月期実績 (2021.4~2021.12)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	150	149	△0.7
損益	ポウリング		121.1	120.0	△0.9
	アミューズメント		404.5	411.6	+1.8
	カラオケ (米国はその他含む)		48.0	49.0	+2.1
	スポッチャ		66.2	66.0	△0.4
	クレッチャ		3.0	2.3	△21.7
	その他		16.7	16.6	△0.4
	総売上		659.7	665.7	+0.9
	売上原価		689.2	685.6	△0.5
	売上総利益		△29.4	△19.8	—
	販売費及び一般管理費		27.9	27.3	△2.2
	営業利益		△57.4	△47.1	—
	営業外損益		58.5	49.0	△16.3
	経常利益 ②		1.1	1.8	+63.5
	売上高経常利益率		0.2%	0.3%	—
	特別損益		8.7	③ 6.9	△20.2
税金等調整前当期純利益		9.9	8.8	△10.6	
法人税等		5.4	④ △2.1	—	
当期純利益		4.4	10.9	+147.9	

(単位: 億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

①【増減】

期末店舗数: △1店舗 (中国出店中止 1店舗)

②【経常利益の差異要因】

2022年3月期 第3四半期計画	経常利益	1.1億円
◆国内経常損益		△4.9億円
【内訳】コロナ補助金収入減少 ※		△10.0億円
販売促進費(アミューズ景品費等)増加		△3.4億円
売上増加		+1.6億円
人件費減少		+1.6億円
広告宣伝費減少		+1.0億円
その他費用等の減少		+4.3億円
◆米国経常損益		+4.2億円
【内訳】売上増加		+4.8億円
販売促進費(アミューズ景品費等)増加		△2.0億円
その他店舗費用等の減少		+1.4億円
◆中国・ロシア他		+1.4億円
2022年3月期 第3四半期実績	経常利益	1.8億円

※コロナ補助金収入の計画との差額は未着金分であり、後日入金予定です。

③【特別損益の内訳】

2022年3月期第3四半期実績 特別損益 +6.9億円

- ・ 賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円
- ・ 固定資産除却損等 △0.7億円
- ・ 出店中止による減損損失 △1.4億円 (契約に基づき後日資金回収予定)

④【法人税等のマイナス原因】

事業適応計画認定に伴う繰延税金資産の計上によるものであります。

営業状況について



営業状況

◆店舗営業状況（日本時間 2022年2月10日 AM10時 時点）

【国内】全99店舗営業中：[カラオケの営業時間短縮 / 飲食及び酒類の制限] 85店舗

[飲食及び酒類の制限] 3店舗

[通常営業] 11店舗

【米国】全46店舗営業中：[営業時間短縮] 28店舗 うち入店時ワクチン接種証明書提示義務化規制有 5店舗

[通常営業] 18店舗

【ロシア】全1店舗営業中 【中国】全3店舗営業中

店舗における感染防止対策

- ・従業員の勤務前検温および定期的な手洗い、アルコール殺菌、マスクの着用
- ・各ゲーム機器、および遊具等へのアルコールによる殺菌の実施
- ・館内各所への殺菌用アルコール液の設置
- ・十分な換気とお客様同士の距離の確保を前提とした運営の実施
- ・お客様のマスク着用義務化（国内のみ）
- ・カラオケご利用時、マイクをお一人様1本ずつ貸し出し実施（国内のみ）

など。

2022年3月期 連結修正計画 出退店数と損益

前回修正計画とは、2021年11月5日開示の数値です。

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2022年3月期前回修正計画					2022年3月期今回修正計画				
			連結	国内	米国	ロシア	中国	連結	国内	米国	ロシア	中国
店舗	新規出店数	店舗数	8	1	2	—	5	6	1	2	—	3
	退店数	店舗数	2	2	—	—	—	2	2	—	—	—
	総店舗数(期末)	店舗数	151	99	46	1	5	149	99	46	1	3
損益	総売上	億円	990.8	670.0	313.3	7.4	958.7	636.5	315.3	6.9		
	営業利益	億円	6.5	△20.6	38.6	△12.0	△19.1	△49.6	39.9	△10.3		
	経常利益	億円	63.2	39.6	37.1	△13.3	50.3	23.7	38.6	△11.9		
	売上高経常利益率	%	6.4	5.9	11.9	—	5.2	3.7	12.2	—		
	特別損益	億円	6.7	19.5	△12.7	△0.0	① 4.9	6.6	△0.1	△1.4		
	税金等調整前当期純利益	億円	69.9	59.1	24.4	△13.4	55.3	44.9	23.8	△13.4		
	法人税等	億円	5.5	△0.8	6.1	0.2	7.1	0.2	6.7	0.1		
当期純利益	億円	64.4	59.9	18.2	△13.7	48.1	44.7	17.0	△13.6			

修正計画策定の前提条件 (第3四半期までは実績値を反映)

【国内】 前回: 10月より各営業制限が緩和され、12月には平常時と同水準まで回復

今回: 2月下旬より各営業制限が緩和され、3月には概ね平常時の95%まで売上が回復

【米国】 前回: 直近の業績水準が3月末まで継続 / 上期2店舗のみ出店

今回: 1月は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2月以降は平常時と同水準まで売上が回復

【ロシア】 前回: 経済の回復は来期へと持ち越す

今回: 変更なし

【中国】 前回: 上期1店舗、下期4店舗出店

今回: 下期2店舗出店(北京愛琴海店の出店中止、南京江寧金鷹店の出店時期変更)

※上記の出店数変更が業績に与える影響は軽微である為、計画数値は変更してありません。

(注) ① 特別損益(ロイヤリティを含む) : +4.9億円(賃貸借契約の変更に伴う違約金+9.0億円、減損損失△1.4億円、固定資産除却損等△2.7億円)

※【換算レート】 前回修正計画 : 1ドル=111.9円、1ルーブル=1.5円、1元=17.2円 今回修正計画 : 1ドル=113.0円、1ルーブル=1.5円、1元=17.2円

2022年3月期 修正計画 策定根拠



前回修正計画とは、2021年11月5日開示の数値です。

※0.1億円未満切捨表示

【連結】 通期 経常利益 計画比 Δ 12.9億円 [前回修正計画 63.2億円 \Rightarrow 今回修正計画 50.3億円]

【国内】 計画比 Δ 15.9億円の主な要因

前回修正計画	39.6億円
今回修正計画	23.7億円
経常利益 計画比	Δ 15.9億円

◆売上高 33.5億円 減少 [前回修正計画 670.0億円 \Rightarrow 今回修正計画 636.5億円]
 第3四半期の実績との差額：+1.6億円 第4四半期 今回修正計画： Δ 35.1億円
 \rightarrow 1月から2月にかけて新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け
 3月には概ね平常時の95%まで回復

◆費用(売上原価・販売費及び一般管理費) 4.9億円 減少

[費用内訳]

アミューズ販売促進費(景品費等)：+5.9億円 ※

飲食仕入： Δ 2.8億円

人件費： Δ 2.7億円

アミューズ通信費： Δ 1.1億円

広告宣伝費： Δ 1.0億円

その他費用等の減少： Δ 3.2億円

※ギガクレーンゲームスタジアム設置店舗の拡大に伴い費用増加

◆コロナ関係補助金 12.7億円 増加 [前回修正計画 67.2億円 \Rightarrow 今回修正計画 79.9億円]

2022年1月31日時点での申請金額に基づき再策定

◆売上高 2.0億円 増加 [前回修正計画 313.3億円 \Rightarrow 今回修正計画 315.3億円]

第3四半期の実績との差額：+4.8億円 第4四半期 今回修正計画： Δ 2.8億円

\rightarrow 1月は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け

2月以降は平常時と同水準まで回復

◆費用(売上原価・販売費及び一般管理費) 0.5億円 増加

[費用内訳]

人件費：+1.7億円

アミューズ販売促進費(景品費等)： Δ 1.6億円

その他費用等の増加：+0.4億円

【米国】 計画比 +1.5億円の主な要因

前回修正計画	37.1億円
今回修正計画	38.6億円
経常利益 計画比	+1.5億円

ロシア・中国の通期 経常利益に関しまして

前回修正計画と今回修正計画の差額は、第3四半期計画を実績値に変更したことで発生したものです。

国内売上及び国内既存店平常時対比（実績と計画）

前回修正計画とは、2021年11月5日開示の数値です。

国内売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	前期			第3四半期			第4四半期		下期	通期
		第1四半期	第2四半期	上期	前回修正計画	実績	増減率(%)	今回修正計画	今回修正計画	今回修正計画	
		実績	実績	実績							
ポウリング	億円	25.6	30.2	55.9	40.9	37.9	△7.5	45.4	83.3	139.3	
アミューズメント	億円	60.1	82.5	142.7	88.5	95.0	+7.3	101.0	196.1	338.8	
カラオケ	億円	5.9	5.5	11.5	13.9	12.8	△8.0	13.2	26.1	37.6	
スポッチャ	億円	15.7	21.1	36.8	23.4	23.5	+0.6	33.8	57.3	94.2	
クレッチャ	億円	0.7	0.8	1.6	1.4	0.7	△47.0	0.9	1.6	3.2	
その他	億円	4.9	5.5	10.4	6.2	6.1	△1.3	6.4	12.6	23.1	
総売上	億円	113.3	145.9	259.2	174.6	176.3	+1.0	201.0	377.3	636.5	
各期末 国内全店舗数		99	98	98	99	99	—	99	99	99	

国内既存店平常時対比 実績と計画

平常時 2019年2月～2020年1月との比較

※%は四捨五入表示

	単位	前期			第3四半期			第4四半期		下期	通期
		第1四半期	第2四半期	上期	前回修正計画	実績	増減	今回修正計画	今回修正計画	今回修正計画	
		実績	実績	実績							
ポウリング	%	△50.1	△44.0	△47.0	△11.6	△18.3	△6.7	△27.8	△23.8	△35.2	
アミューズメント	%	△35.6	△22.7	△28.7	+2.1	+7.4	+5.3	△1.2	+2.8	△13.5	
カラオケ	%	△65.8	△71.2	△68.6	△14.7	△21.3	△6.6	△34.2	△28.4	△48.7	
スポッチャ	%	△51.5	△40.4	△45.7	△12.7	△12.1	+0.6	△23.3	△19.1	△32.3	
その他	%	△33.0	△30.3	△31.6	△12.0	△12.7	△0.7	△18.3	△15.6	△23.7	
総売上	%	△44.4	△35.1	△39.5	△5.5	△5.3	+0.2	△15.7	△11.1	△25.5	
土日祝日数平常時対比	日数	△2	+1	△1	△1	△1	—	±0	△1	△2	
各期末 国内既存店舗数		99	98	98	98	98	—	98	98	98	

米国売上及び米国既存店平常時対比（実績と計画）

前回修正計画とは、2021年11月5日開示の数値です。

米国売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	前期			第3四半期			第4四半期		下期	通期
		第1四半期	第2四半期	上期	前回修正計画	実績	増減率(%)	今回修正計画	今回修正計画	今回修正計画	
		実績	実績	実績							
ポウリング	億円	7.0	9.3	16.4	7.6	9.4	+24.0	8.9	18.3	34.8	
アミューズメント	億円	54.0	64.6	118.7	52.8	53.5	+1.4	67.9	121.5	240.2	
カラオケその他①	億円	6.2	8.4	14.7	7.5	9.7	+28.9	8.9	18.7	33.4	
スポッチャ	億円	1.3	1.9	3.3	1.5	1.6	+5.8	1.7	3.4	6.7	
総売上	億円	68.8	84.4	153.2	69.5	74.3	+7.0	87.6	162.0	315.3	
各期末 米国全店舗数		46	46	46	46	46	—	46	46	46	

※ 売上は、前回修正計画1ドル=111.9円 今回修正計画1ドル=113.0円 実績1ドル=111.14円で算出しております。

① カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。

米国既存店平常時対比 実績と計画

平常時 2019年3月～2020年2月との比較

※ドル比較にて算出、%は四捨五入表示

	単位	前期			第3四半期			第4四半期		下期	通期
		第1四半期	第2四半期	上期	前回修正計画	実績	増減	今回修正計画	今回修正計画	今回修正計画	
		実績	実績	実績							
ポウリング	%	△17.8	+13.6	△2.2	△6.9	+13.1	+20.0	△8.8	+1.3	△0.4	
アミューズメント	%	+4.1	+27.8	+16.1	+14.5	+11.2	△3.3	+8.0	+9.4	+12.5	
カラオケその他	%	△56.5	△35.0	△45.8	△50.0	△36.8	+13.2	△48.6	△43.0	△44.2	
総売上	%	△8.7	+17.0	+4.2	△0.5	+2.8	+3.3	△3.5	△0.7	+1.5	
各期末 米国比較対象店舗数		30	32	32	35	35	—	27	27	27	

2022年3月期 連結修正計画 キャッシュ・フロー



設備投資額に関しては、2021年11月5日開示数値から変更していません。

※0.1億円未満切捨表示

	単位	2021年3月期 実績	2022年3月期 修正計画	
資金	税金等調整前当期純利益	億円	△218.2	55.3
	法人税等支払額	億円	△6.8	+4.2
	その他の増減額	億円	△5.4	△10.2
	配当金額	億円	△18.3	① △18.4
	減価償却費	億円	+155.2	+164.5
	リース債務の返済額	億円	△96.8	△92.0
	簡易キャッシュ・フロー	億円	△190.5	+103.3
	設備投資額 (リース取引を除く) ②	億円	△55.5	△89.0
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	△246.0	+14.2
	現預金残高 ③	億円	448.5	470.2
	有利子負債残高 (リース債務除く) ④	億円	672.3	595.7
	実質有利子負債残高	億円	223.8	125.5

(注)

① 配当の原資は全て個別決算書の利益剰余金
(2021年3月末時点残高: 50億円)であります。

② 2021年3月期実績の設備投資額 △55.5億円の内訳
◆新規店舗: △25.2億円(海外: △25.2億円)
◆既存店舗: △30.2億円(国内: △7.2億円、海外: △22.9億円)

2022年3月期計画の設備投資額 △89.0億円の内訳
◆新規店舗: △57.1億円(国内: △8.0億円、海外: △49.1億円)
◆既存店舗: △31.6億円(国内: △12.0億円、海外: △19.9億円)

③ 2021年3月末時点での実質手元資金は約695億円
その内訳は差入保証金約87億、現預金約448億円及び
コミットメントライン契約160億円であります。

2020年5月1日に開示しておりますコミットメントライン
契約の160億円に関しましては、取引期限を2022年4月末まで
延長しております。

④ 2021年3月期にて長期借入金による約483億円の資金調達を
行っております。

資産等の推移(連結)

※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年 修正計画
総資産	1,271億円	1,115億円	1,045億円	1,017億円	1,068億円	1,173億円	1,358億円	1,505億円	1,597億円
純資産	575億円	516億円	497億円	508億円	567億円	626億円	651億円	408億円	522億円
自己資本比率	45.3%	46.3%	47.6%	50.0%	53.0%	53.3%	47.8%	27.0%	32.7%
現預金残高	251億円	277億円	231億円	201億円	234億円	225億円	345億円	448億円	470億円
有利子負債残高	368億円	270億円	228億円	164億円	137億円	135億円	274億円	672億円	595億円
実質有利子負債残高①	116億円	△6億円	△3億円	△37億円	△97億円	△90億円	△71億円	223億円	125億円
リース債務残高	196億円	163億円	160億円	179億円	155億円	190億円	182億円	169億円	195億円
リース債務含実質有利子負債残高②	312億円	156億円	156億円	142億円	58億円	100億円	111億円	393億円	320億円
当該年度新規リース契約額	81億円	71億円	88億円	109億円	80億円	130億円	94億円	59億円	118億円

(注)① 『実質有利子負債残高』=『有利子負債残高』-『現預金残高』

② 『リース債務含実質有利子負債残高』=『実質有利子負債残高』+『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

※ 2020年4月2日～5月19日(約定日ベース)にて、約50億円(655万8200株)の自己株式を取得していましたが、2021年7月に海外募集による自己株式の処分を約80億円で行っております。

損益推移

損益の推移（連結）

（単位：億円） ※1億円未満切捨、％は四捨五入表示

3月期	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年修正計画
期末店舗数	113	114	118	122	122	129	137	144	145	149
総売上	859	842	839	835	877	959	1,013	1,047	609	958
経常利益	82	78	61	54	58	102	112	87	△198	50
経常利益率	9.6%	9.3%	7.3%	6.5%	6.7%	10.7%	11.1%	8.3%	—	5.2%
当期純利益	6	△197	△45	4	27	84	71	47	△179	48
ROI(投下資本利益率)①	4.0%	5.1%	5.9%	5.9%	6.8%	12.0%	12.4%	8.5%	—	3.9%
ROE(自己資本利益率)②	0.8%	—	—	0.9%	5.4%	15.6%	12.0%	7.5%	—	10.4%
ROA(総資産利益率)③	0.3%	—	—	0.4%	2.7%	8.1%	6.4%	3.8%	—	3.1%

①ROI計算式：経常利益 ÷ [(期首純資産 + 期末純資産) ÷ 2] + [(期首リース債務含有利子負債 + 期末リース債務含有利子負債) ÷ 2]

②ROE計算式：当期純利益 ÷ [(期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2]

③ROA計算式：当期純利益 ÷ [(期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2]

損益の推移（国内）

3月期	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年修正計画
期末店舗数	111	111	113	113	107	108	105	103	100	99
総売上	851	829	819	783	805	843	849	842	533	636
経常利益	82	78	62	50	53	92	96	88	△114	23
経常利益率	9.7%	9.4%	7.6%	6.5%	6.6%	11.0%	11.4%	10.5%	—	3.7%
当期純利益	6	△196	△44	2	28	75	64	53	△98	44

損益の推移（米国）

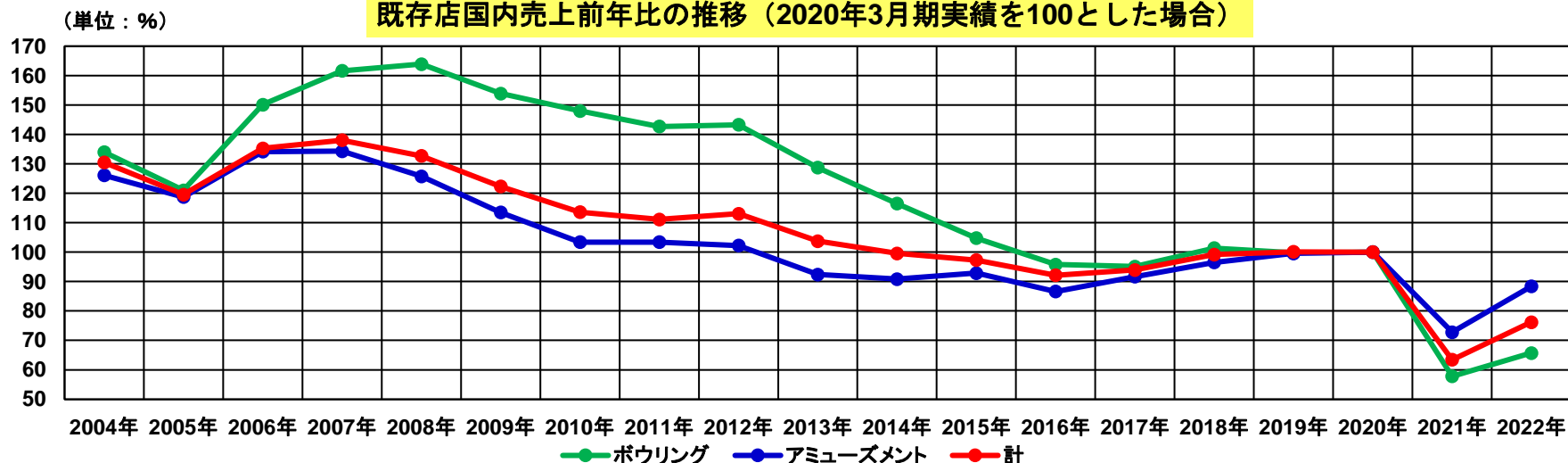
3月期	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年修正計画
期末店舗数	2	3	5	9	15	21	32	41	44	46
総売上	7	12	19	51	72	115	163	205	76	315
経常利益	△0	0	△0	3	5	9	15	0	△76	38
経常利益率	—	1.0%	—	6.7%	7.1%	8.7%	9.4%	0.2%	—	12.2%
当期純利益	△0	△0	△0	2	△1	8	7	△4	△74	17

既存店売上前年比の推移(国内)

(単位：%)

3月期	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年 修正計画
ボウリング	+3.1	△10.7	+19.4	+7.1	+1.4	△6.5	△4.0	△3.7	+0.4	△11.3	△10.5	△11.2	△9.4	△0.7	+6.2	△1.6	+0.2	△42.2	+13.7
アミューズメント	+12.0	△6.2	+11.5	+0.1	△6.8	△10.8	△9.8	+0.0	△1.1	△10.7	△1.7	+2.2	△7.2	+5.5	+5.0	+3.1	+0.4	△27.2	+21.4
カラオケ	-	-	△4.5	+4.0	△1.2	△7.3	△13.1	+3.4	+15.8	△3.7	△1.8	+0.4	△7.4	+0.6	+1.6	△0.7	△1.3	△52.0	+9.5
スポッチャ	-	-	-	-	△16.1	△9.8	△9.2	△4.5	+7.5	+0.2	+5.1	+3.7	+5.0	△2.5	+8.1	△0.4	△3.8	△49.6	+41.2
その他	+13.7	△14.3	△11.3	△9.2	+13.2	+11.4	△3.9	△14.5	+1.3	△6.6	△9.9	△1.8	+9.9	+1.2	+0.7	+1.9	+10.6	△22.5	△2.6
総売上	+8.3	△9.1	+11.6	+2.0	△4.0	△8.5	△7.7	△2.2	+1.7	△9.0	△4.2	△2.3	△5.6	+1.9	+5.3	+0.9	△0.1	△36.6	+20.2
既存店舗数	39	40	46	57	69	79	89	104	106	108	111	111	112	105	107	104	103	103	98

既存店国内売上前年比の推移 (2020年3月期実績を100とした場合)



※ カラオケ売上は2005年3月期までは『その他』に含まれております。

既存店舗売上対策①

国内既存店売上対策

◆呪術廻戦×ROUND1コラボキャンペーン◆

- ・毎月月替わりで大人気アニメ『呪術廻戦』とコラボした様々なキャンペーンを実施中。
- ・2月16日より新デザインのミニフィギュアストラップを配布開始予定。
- ・ボウリング投げ放題、メダル貸出機で2,500円以上、カラオケやスポッチャ等のフリータイム、MEGAパックのいずれかご利用の方全員にプレゼント。



◆健康ボウリング教室◆

- ・各店舗 160名のボウラー×99店舗=約1.6万人が参加。

◆お子様・小中学生向けキャンペーン◆

- ・『小中学生無料キャンペーン』…ボウリング、カラオケ、アミューズメント(メダル)にて中学生以下を対象に実施中。
- ・『KIDSリモ練』…小中学生を対象として無料でボウリングのリモートレッスンを実施し、今冬開催した全4回で約5,000人が参加。今後も学生の長期休暇期間中に実施予定。
- ・『キッズバースデーパーティー』…時間内でボウリング、カラオケ、スポッチャが遊び放題のプラン。パーティーセット(食事)や誕生日特典付きでお客様の誕生日パーティープランとして実施中。

◆ボウリング・カラオケ学生甲子園ONLINEの開催◆

- ・ボウリング、カラオケにて学生日本一を決める学生甲子園を開催中。
- ・2~3名のチーム戦で、予選会はフリータイムコンペ、全国大会は『ROUND1 LIVE』を使用しオンラインで開催。
- ・全国で約160万人の学生が参加。

◆ROUND1 LIVEを使ったリモートイベントの開催◆

- ・『スペチャレ』『ラウチャレ』『リモチャレ』…人気プロボウラーが参加するボウリング大会をオンラインで開催。
- ・『リモ練』…毎週月~金にプロボウラーがテーマに沿ったレッスンを配信。
- ・『ファンイベント』…アイドルやインフルエンサーが主催するボウリングやカラオケのオンラインイベントを開催。

既存店舗売上対策②

国内既存店売上対策

◆クレーンゲーム専用フロア『ギガクレーンゲームスタジアム』のオープン◆

- ・一部エリアを改装し、クレーンゲーム機を約300台から600台設置した『ギガクレーンゲームスタジアム』を50～60店舗でオープン予定。
現在、2021年10月オープンのイーアス春日井店含む19店舗が改装済み。

◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・『星のドラゴンクエスト キングスブラッシュ』
メダルゲーム(スクウェア・エニックス/タイトー) 2月中旬より順次稼働予定。
- ・『ポケモンコロガリーナ』
メダルゲーム(セガ) 3月より稼働予定。
- ・『DANCE aROUND』
ラウンドワンオリジナルアーケード向けダンスゲーム(コナミ) 3月上旬より順次稼働予定。



© 2020-2022 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX All Rights Reserved.

米国既存店売上対策

◆アミューズメントの新機種導入◆

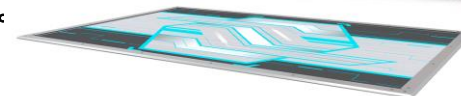
- ・音楽ゲームやリデンプションゲーム等の様々な新機種を導入予定。

◆モバイルアプリ決済の導入◆

- ・現行のラウンドワンの米国版モバイルアプリに、アミューズメントのゲームクレジット残高確認及び決済機能を追加しており、順次全店で利用可能となる予定。

◆価格改定の実施◆

- ・2月上旬より、プリクラなど一部機種を除くすべてのアミューズメントゲーム機のプレイ料金の値上げを実施予定。



©Konami Amusement

出店計画



2021年4月以降のオープン予定店舗

※ 店舗名は、仮称で記載しております。
 ※ "SP"欄に"●"のある店舗は、スポッチャタイプにて出店を予定しています。

出店国	店舗名 / 出店予定地域	営業面積	SP	オープン時期
日本	イーアス春日井店 / 愛知県春日井市	9,142㎡	●	2021/10オープン済
米国	バンクーバー店 / ワシントン州バンクーバー	4,493㎡		2021/4オープン済
	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州オクラホマシティ	4,020㎡		2021/6オープン済
	サウスヒル店 / ワシントン州ピュアラップ	4,834㎡		2022年度1Qオープン予定
	ペンブローク店 / フロリダ州ペンブロークパインズ	9,442㎡	●	2022年度1Qオープン予定
	ローズビル店 / カリフォルニア州ローズビル	4,164㎡		2022年度1Qオープン予定
	ノーススター店 / テキサス州サンアントニオ	5,193㎡		2022年度4Qオープン予定
中国	広州新塘イオンモール店 / 広東省広州市	7,819㎡	●	2021/5オープン済
	深圳龍華壹方天地店 / 広東省深圳市	6,467㎡	●	2021/10オープン済
	上海宝山日月光店 / 上海市	6,957㎡	●	2021/12オープン済
	南京江寧金鷹店 / 江蘇省南京市	6,176㎡	●	2022年度1Qオープン予定

※ 2021年下期オープン予定であった「北京愛琴海店」(中国) は出店中止となりました。

海外店舗の現況と今後の出店方針



【今後の出店方針について】

【米国】 新型コロナワクチン接種に伴う経済の回復傾向から、前向きに出店を検討している段階ではありますが概ね2年の準備期間を要するため、2024年3月期において5店舗以上の出店を目指しております。

【中国】 早期に10店舗程度の出店を目指しており、現在出店予定1店舗分のリース契約が締結済みであります。今後につきましても収支状況や国の情勢を見て、随時検討してまいります。

【ロシア】 新型コロナウイルス感染症の影響や国の情勢を見て、検討してまいります。

【米国 平常時の収支状況】

2020年2月7日開示資料から変更してありません。

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
年間 収 支	総売上	720万ドル(約7.9億円)	560万ドル(約6.1億円)	340万ドル(約3.7億円)
	営業利益(初年度)	70万ドル(約0.7億円)	0万ドル(約0.0億円)	△130万ドル(約△1.4億円)
	営業利益(2~7年度)	160万ドル(約1.7億円)	90万ドル(約0.9億円)	△40万ドル(約△0.4億円)
	営業利益(8年度~)	180万ドル(約1.9億円)	100万ドル(約1.1億円)	△20万ドル(約△0.2億円)
	営業利益率 (2年~7年度)	22.2%	16.1%	—

※初年度の営業利益は開業費、会計上の工事期間賃料を含みます。本社費は除きます。 ※平均店舗は全店舗での平均値であります。

米国店舗の現況

【2022年1月末現在オープン済の46店舗】

表の区分『好調店舗（黄色）』と『平均店舗（緑色）』と『低調店舗（ピンク色）』の色分けについては、2020年2月7日開示資料より変更しておりません。色分けは、米国店舗の稼働状況が安定次第更新致します。

オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積	SP
2010年8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州	9,717㎡	●
2012年9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州	4,060㎡	
2013年8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州	3,976㎡	
2014年12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州	5,933㎡	
2015年5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州	3,716㎡	
2015年7月	サウスセンター店 / ワシントン州	3,973㎡	
2015年9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州	4,759㎡	
2016年5月	グレイプバインミルズ店 / テキサス州	7,493㎡	
2016年8月	サンバレー店 / カリフォルニア州	4,891㎡	
2016年12月	エクストン店 / ペンシルベニア州	5,423㎡	
2017年1月	サウスウエスト店 / コロラド州	5,811㎡	
2017年3月	ストーンクレスト店 / ジョージア州	4,645㎡	
2017年3月	フォックスバレー店 / イリノイ州	4,724㎡	
2017年7月	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州	5,092㎡	
2017年9月	クリスタルラン店 / ニューヨーク州	4,212㎡	
2017年10月	グレイトレイクスクロッシング店 / ミシガン州	5,488㎡	
2017年11月	ノースウッド店 / イリノイ州	5,110㎡	
2018年1月	フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州	5,649㎡	
2018年3月	グレイトレイクス店 / オハイオ州	4,659㎡	
2018年6月	メイン店 / メイン州	4,025㎡	
2018年6月	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州	4,891㎡	
2018年8月	サウスタウンセンター店 / ユタ州	4,645㎡	
2018年9月	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州	4,649㎡	

オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積	SP
2018年11月	ジェファーソン店 / ケンタッキー州	4,645㎡	
2018年12月	ゲートウェイ店 / ネブラスカ州	4,462㎡	
2018年12月	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州	4,189㎡	
2019年2月	サウスリッジ店 / ウィスコンシン州	4,191㎡	
2019年3月	ノースリッジ店 / カリフォルニア州	4,789㎡	
2019年3月	ホールヨーク店 / マサチューセッツ州	4,793㎡	
2019年3月	テメキュラプロムナード店 / カリフォルニア州	4,520㎡	
2019年7月	サウスランド店 / カリフォルニア州	4,540㎡	
2019年8月	メドーウッド店 / ネバダ州	3,836㎡	
2019年10月	パークプレイス店 / アリゾナ州	4,696㎡	
2019年11月	メドーズ店 / ネバダ州	3,948㎡	
2019年11月	フェアフィールドコモنز店 / オハイオ州	4,805㎡	
2019年12月	タウソントウンセンター店 / メリーランド州	4,907㎡	
2019年12月	ファッションディストリクト店 / ペンシルベニア州	5,396㎡	
2020年2月	バレーリバーセンター店 / オレゴン州	5,653㎡	
2020年3月	バーバンクタウンセンター店 / カリフォルニア州	3,981㎡	
2020年7月	タウンイーストスクエア店 / カンザス州	3,781㎡	
2020年9月	ポトマックミルズ店 / パーჯニア州	4,583㎡	
2020年10月	デプトフォード店 / ニュージャージー州	4,568㎡	
2021年2月	カンバーランド店 / ジョージア州	7,767㎡	●
2021年3月	パークシティセンター店 / ペンシルベニア州	4,645㎡	●
2021年4月	バンクーバー店 / ワシントン州	4,493㎡	
2021年6月	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州	4,020㎡	

店舗の状況

出退店・期末店舗数の推移

日本	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
出店数	116	3	—	2	1	2	1	1	—	—	1
退店数	7	1	—	—	1	8	—	4	2	3	2
期末店舗数	109	111	111	113	113	107	108	105	103	100	99

米国	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
出店数	1	1	1	2	4	6	6	11	9	5	2
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—
期末店舗数	1	2	3	5	9	15	21	32	41	44	46

中国・ロシア	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
出店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4

連結	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
期末総店舗数	110	113	114	118	122	122	129	137	144	145	149

日本国内99店舗内訳 (2022年1月末現在)

形態別				店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
9	37	1	52	99

区分別		店舗数
賃借店舗	所有店舗	
77	22	99

国内外エリア別149店舗内訳 (2022年1月末現在)

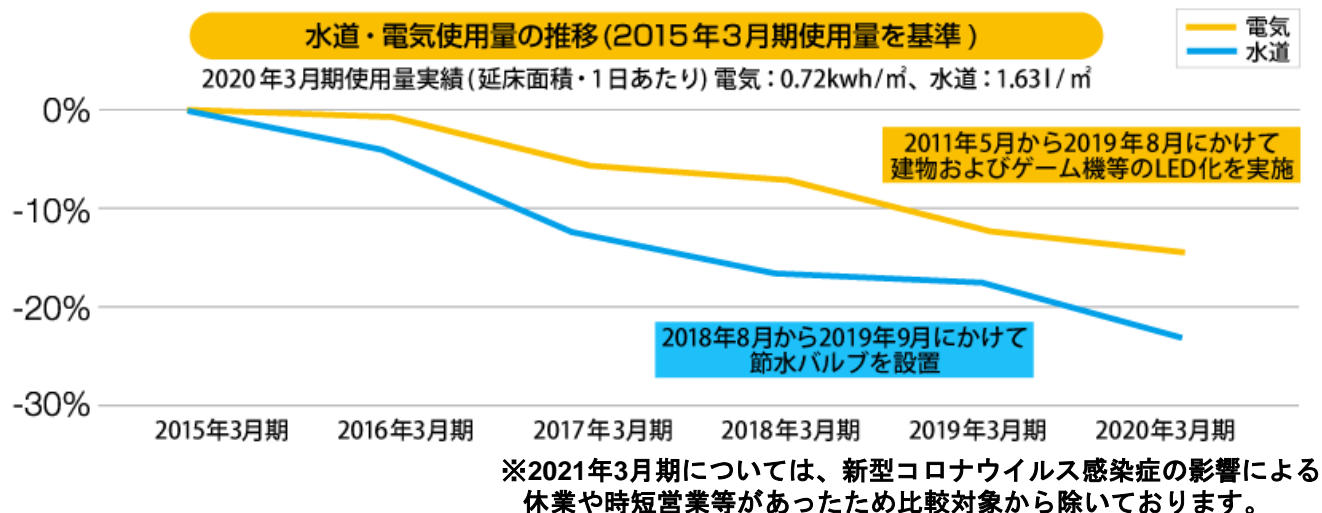
※所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の14店舗を含んでおります。

出店エリア	日本							米国	ロシア	中国	合計	
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄					小計
店舗数	11	4	30	13	23	7	11	99	46	1	3	149
シェア	7.4%	2.7%	20.1%	8.7%	15.4%	4.7%	7.4%	66.4%	30.9%	0.7%	2.0%	100%

環境配慮への取り組みについて

ラウンドワンでは、従来よりエネルギー・水資源問題への対策を中心に各SDGsの達成に向けた取り組みを行い、環境に配慮しながら安心・快適なサービスの提供に努めております。

水道・電気使用量の推移について



これまでの主な取り組み

- ◆ボウリング設備LED化の実施
- ◆電力デマンド制御の装置
- ◆遮熱塗料の使用
- ◆室外機の洗浄実施
- ◆女子トイレ節水器の設置

省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞の受賞について

一般財団法人省エネルギーセンター主催の2019年度省エネ大賞の省エネ事例部門において、「多店舗型アミューズメント施設での快適性を維持した持続的な省エネ実践」が「資源エネルギー庁長官賞」をダイキン工業株式会社と共同受賞いたしました。

その他SDGsへの取り組みに関しましては、下記ホームページをご参照ください。

<https://www.round1.co.jp/company/company/sdgs.html>



2019年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞受賞

〈補足資料〉

2022年3月期修正計画①



(単位:億円)

2022年3月期 (2021年4月～2022年3月) 連結修正計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期計画
		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期実績	第4四半期計画	下期計画	
損益	ボウリング	32.7	39.7	72.4	47.5	54.6	102.2	174.6
	アミューズメント	114.4	147.6	262.0	149.6	171.1	320.8	582.8
	カラオケ (米国はその他含む)	12.2	14.0	26.3	22.6	22.5	45.2	71.5
	スポッチャ	17.2	23.2	40.4	25.5	37.3	62.9	103.3
	クレッチャ	0.7	0.8	1.6	0.7	0.9	1.6	3.2
	その他	4.9	5.5	10.4	6.2	6.4	12.7	23.1
	総売上	182.4	231.0	413.4	252.3	293.0	545.3	958.7
	売上原価	209.6	232.9	442.6	242.9	254.5	497.5	940.1
	売上総利益	△27.2	△1.9	△29.1	9.3	38.5	47.8	18.6
	販売費及び一般管理費	8.4	9.0	17.5	9.7	10.4	20.2	37.7
	営業利益	△35.7	△11.0	△46.7	△0.4	28.0	27.6	△19.1
	営業外損益	△0.0	21.3	21.2	27.7	20.4	48.2	69.4
	経常利益	△35.7	10.3	△25.4	27.3	48.4	75.7	50.3
	売上高経常利益率	—	4.5%	—	10.8%	16.5%	13.9%	5.2%
特別損益	△0.2	9.0	8.7	△1.7	△2.0	△3.8	※ 4.9	
税金等調整前当期純利益	△36.0	19.3	△16.6	25.5	46.4	71.9	55.3	
法人税等	3.2	1.2	4.5	△6.6	9.2	2.6	7.1	
当期純利益	△39.2	18.0	△21.1	32.1	37.1	69.2	48.1	
減価償却費 (内リース減価償却費)	38.9(20.6)	40.4(21.3)	79.3(42.0)	40.5(20.3)	44.7(23.9)	85.2(44.2)	164.5(86.2)	

※特別損益: +4.9億円 (賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円、減損損失 △1.4億円、固定資産除却損等 △2.7億円)

〈補足資料〉

2022年3月期修正計画②



(単位: 億円)

2022年3月期 (2021年4月～2022年3月) 国内修正計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期計画
		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期実績	第4四半期計画	下期計画	
損益	ボウリング	25.6	30.2	55.9	37.9	45.4	83.3	139.3
	アミューズメント	60.1	82.5	142.7	95.0	101.0	196.1	338.8
	カラオケ	5.9	5.5	11.5	12.8	13.2	26.1	37.6
	スポッチャ	15.7	21.1	36.8	23.5	33.8	57.3	94.2
	クレッチャ	0.7	0.8	1.6	0.7	0.9	1.6	3.2
	その他	4.9	5.5	10.4	6.1	6.4	12.6	23.1
	総売上	113.3	145.9	259.2	176.3	201.0	377.3	636.5
	売上原価	150.9	161.6	312.6	173.1	178.0	351.1	663.7
	売上総利益	△37.6	△15.7	△53.3	3.1	23.0	26.1	△27.2
	販売費及び一般管理費	4.9	5.4	10.3	6.0	6.0	12.0	22.4
	営業利益	△42.6	△21.1	△63.7	△2.8	17.0	14.1	△49.6
	営業外損益	1.4	21.8	23.2	28.8	21.2	50.0	73.3
	経常利益	△41.1	0.6	△40.4	26.0	38.2	64.2	23.7
	売上高経常利益率	—	0.5%	—	14.8%	19.0%	17.0%	3.7%
特別損益	2.3	14.0	16.4	3.5	1.2	4.7	※ 21.2	
税金等調整前当期純利益	△38.7	14.7	△24.0	29.5	39.4	68.9	44.9	
法人税等	1.7	△0.8	0.9	△6.7	6.0	△0.7	0.2	
当期純利益	△40.5	15.5	△24.9	36.3	33.4	69.7	44.7	
減価償却費 (内リース減価償却費)	24.4(18.8)	25.0(19.3)	49.5(38.2)	25.0(19.0)	28.2(22.1)	53.2(41.2)	102.7(79.4)	

※特別損益: +21.2億円 (ロイヤリティ +14.5億円、賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円、固定資産除却損等 △2.3億円)

本資料ではロイヤリティを特別損益に含みますが、その他の開示資料では経常利益に含まれております。

〈補足資料〉

2022年3月期修正計画③



2022年3月期（2021年4月～2022年3月）米国修正計画 実績1ドル＝111.14円 計画1ドル＝113.0円換算（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、％は四捨五入表示

		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期実績	第4四半期計画	下期計画	通期計画	
損 益	ボウリング	7.0	9.3	16.4	9.4	8.9	18.3	34.8	
	アミューズメント	54.0	64.6	118.7	53.5	67.9	121.5	240.2	
	カラオケその他①	6.2	8.4	14.7	9.7	8.9	18.7	33.4	
	スポッチャ	1.3	1.9	3.3	1.6	1.7	3.4	6.7	
	総売上	68.8	84.4	153.2	74.3	87.6	162.0	315.3	
	売上原価	56.6	68.7	125.3	66.5	71.1	137.6	263.0	
	売上総利益	12.1	15.7	27.9	7.8	16.5	24.3	52.3	
	販売費及び一般管理費	3.0	2.5	5.6	3.1	3.6	6.7	12.4	
	営業利益	9.1	13.1	22.2	4.6	12.9	17.6	39.9	
	営業外損益	△0.6	0.1	△0.4	△0.3	△0.5	△0.8	△1.3	
	経常利益	8.4	13.3	21.8	4.3	12.3	16.7	38.6	
	売上高経常利益率	12.3%	15.8%	14.3%	5.9%	14.1%	10.3%	12.2%	
	特別損益	△2.6	△5.0	△7.6	△3.8	△3.2	△7.0	② △14.7	
	税金等調整前当期純利益	5.8	8.3	14.1	0.5	9.1	9.6	23.8	
法人税等	1.4	2.0	3.5	0.1	3.1	3.2	6.7		
当期純利益	4.3	6.2	10.6	0.3	6.0	6.4	17.0		
減価償却費（内リース減価償却費）		13.3(1.0)	13.6(0.8)	27.0(1.8)	14.1(0.6)	14.0(0.8)	28.1(1.6)	55.1(3.4)	

①カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。

②特別損益：△14.7億円（ロイヤリティ △14.7億円）

本資料ではロイヤリティを特別損益に含みますが、その他の開示資料では経常利益に含まれております。

〈補足資料〉

2021年3月期実績①



2021年3月期（2020年4月～2021年3月）連結実績

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
損益	ボウリング	12.9	39.5	52.5	36.2	44.9	81.1	133.7
	アミューズメント	31.1	98.5	129.6	96.8	115.9	212.8	342.5
	カラオケ（米国はその他含む）	3.7	12.9	16.7	12.8	13.5	26.3	43.1
	スポッチャ	4.8	18.0	22.8	16.5	26.5	43.0	65.9
	その他	3.5	7.2	10.8	6.5	7.0	13.6	24.4
	総売上	56.3	176.3	232.6	169.0	208.0	377.0	609.6
	売上原価	159.9	200.4	360.3	200.3	211.3	411.7	772.1
	売上総利益	△103.6	△24.0	△127.7	△31.3	△3.3	△34.6	△162.4
	販売費及び一般管理費	6.8	8.5	15.3	6.9	8.0	15.0	30.4
	営業利益	△110.5	△32.6	△143.1	△38.3	△11.4	△49.7	△192.8
	営業外損益	△0.0	1.4	1.3	△4.9	△1.6	△6.6	△5.2
	経常利益	△110.5	△31.2	△141.7	△43.2	△13.1	△56.3	△198.1
	売上高経常利益率	—	—	—	—	—	—	—
	特別損益	△0.1	△1.8	△1.9	△17.0	△1.0	△18.1	※△20.1
税金等調整前当期純利益	△110.6	△33.0	△143.7	△60.3	△14.2	△74.5	△218.2	
法人税等	△25.0	△6.6	△31.7	△7.4	0.6	△6.7	△38.5	
当期純利益	△85.5	△26.3	△111.9	△52.8	△14.9	△67.7	△179.7	
減価償却費（内リース減価償却費）	36.2(19.7)	36.9(20.3)	73.2(40.0)	37.4(20.3)	44.6(20.4)	82.0(40.8)	155.2(80.8)	

※特別損益：△20.1億円（減損損失△18.9億円、固定資産除却損等△1.2億円）

2021年3月期実績②

2021年3月期（2020年4月～2021年3月）国内実績

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益	ボウリング	12.7	37.7	50.4	33.8	41.4	75.3	125.8
	アミューズメント	27.6	85.7	113.3	81.4	87.0	168.5	281.8
	カラオケ	3.6	11.4	15.0	10.6	9.8	20.5	35.5
	スポッチャ	4.8	18.0	22.8	16.5	26.2	42.7	65.6
	その他	3.5	7.2	10.8	6.5	7.0	13.6	24.4
	総売上	52.3	160.1	212.5	149.0	171.7	320.7	533.3
	売上原価	130.7	164.1	294.9	162.8	168.0	330.8	625.8
	売上総利益	△78.4	△4.0	△82.4	△13.7	3.6	△10.0	△92.5
	販売費及び一般管理費	4.5	5.6	10.2	5.2	5.6	10.8	21.1
	営業利益	△82.9	△9.6	△92.6	△19.0	△1.9	△20.9	△113.6
	営業外損益	1.0	2.1	3.2	△4.1	△0.3	△4.4	△1.2
	経常利益	△81.9	△7.4	△89.4	△23.1	△2.3	△25.4	△114.8
	売上高経常利益率	—	—	—	—	—	—	—
	特別損益	△0.1	△0.0	△0.1	△0.0	△0.5	△0.5	※ △0.7
税金等調整前当期純利益	△82.0	△7.5	△89.5	△23.1	△2.8	△26.0	△115.6	
法人税等	△18.3	0.1	△18.1	1.7	△0.2	1.5	△16.6	
当期純利益	△63.7	△7.6	△71.4	△24.9	△2.6	△27.5	△98.9	
減価償却費（内リース減価償却費）	24.0(17.8)	24.8(18.6)	48.9(36.5)	25.0(18.7)	32.1(18.7)	57.1(37.5)	106.0(74.1)	

※特別損益：△0.7億円（減損損失 △0.1億円、固定資産除却損等 △0.6億円）

〈補足資料〉

2021年3月期実績③



2021年3月期（2020年4月～2021年3月）米国実績 1ドル=106.10円換算

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益	ボウリング	0.2	1.7	2.0	2.2	3.4	5.7	7.8
	アミューズメント	3.4	12.8	16.3	15.4	28.7	44.1	60.4
	カラオケその他①	0.1	1.5	1.7	2.2	3.8	6.0	7.7
	総売上	3.9	16.1	20.0	19.9	35.9	55.9	76.0
	売上原価	29.3	35.3	64.7	35.1	43.4	78.5	143.2
	売上総利益	△25.4	△19.1	△44.6	△15.2	△7.4	△22.6	△67.2
	販売費及び一般管理費	1.6	2.2	3.8	2.4	2.1	4.5	8.4
	営業利益	△27.0	△21.4	△48.4	△17.6	△9.5	△27.2	△75.7
	営業外損益	△0.4	△1.0	△1.4	△0.3	0.6	0.3	△1.1
	経常利益	△27.4	△22.4	△49.9	△18.0	△8.8	△26.8	△76.8
	売上高経常利益率	—	—	—	—	—	—	—
	特別損益	—	△1.7	△1.7	△17.1	△0.8	△18.0	② △19.8
	税金等調整前当期純利益	△27.4	△24.2	△51.7	△35.1	△9.6	△44.8	△96.6
	法人税等	△7.2	△6.3	△13.5	△9.2	0.9	△8.2	△21.8
当期純利益	△20.2	△17.9	△38.1	△25.9	△10.6	△36.5	△74.7	
減価償却費（内リース減価償却費）		11.8(1.5)	11.8(1.4)	23.7(2.9)	12.0(1.3)	11.8(1.1)	23.9(2.4)	47.6(5.4)

①カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。また、第4四半期よりスポッチャ収入も含まれております。

②特別損益：△19.8億円（減損損失 △18.8億円、固定資産除却損等 △0.9億円）

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

<https://www.round1.co.jp/>

もしくは

ラウンドワン

検索 

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL 06(6647)6600 / 平日 10:00~19:00